

学位論文におけるオーサiership、データ管理報告書

昭和医科大学 学長 久光 正 殿

【昭和医科大学におけるオーサiership・ポリシー】

論文著者として名前が記載されるためには以下の 1)～4)すべての項目に該当しなければならない。

- 1) 研究の構想・立案、データの収集、あるいはデータの解析および解析結果の解釈のいずれかに実質的に貢献している。
- 2) 論文の原稿を書くか、その論文の内容に関わる極めて重要な校正・改訂作業(リバイズ)にかかわっている。
- 3) 掲載される最終版の原稿の中身を理解し、承認している。
- 4) 論文のあらゆる側面について、論文の正確性・真正性に疑義が寄せられたときに適正に説明することができる。

論文名

当該論文は昭和医科大学におけるオーサiership・ポリシーに基づき、著者全員の協力により執筆された論文であることをご報告いたします。また、各著者の貢献内容及びデータ管理状況を以下に記します。

著者は右記 1)～4) 全てに関与が必要	1) ア～オのいずれかに関与が必須					2) カ又はキに関与が必須		3) 必須	4) 必須
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ
著者氏名(自署)	研究の 構想	研究の 立案	データ 収集	データ 解析	解析結果 解釈	論文執筆	重要な 校正・ 改訂作業	最終版の 承認	論文のあらゆる側面について適正に説明できる

■剽窃チェック 実施時期 年 月 日 方法 ☐iThenticate ☐その他( )

■データの管理 記録媒体 保管場所

■管理責任者 (例：〇〇学研究室 1号館〇階〇号室 書棚)

令和 年 月 日

※必要に応じて複数枚使用してください。 学位申請者 (自署)

複数枚使用時には全てに「論文名」と「申請者、 研究指導教員(自署)」欄の記載をしてください。 研究指導教員(自署)